

コスモ石油グループのCSR

コスモ石油グループは経営理念を実現するために、「コスモ石油グループ企業行動指針」にもとづいて、連結中期経営計画とCSR活動方針を表裏一体とするCSR経営を進めるとともに、社員一人ひとりが誠実にCSR活動に取り組んでいます。

コスモ石油グループ経営理念

わたしたちは、地球と人間と社会の調和と共生を図り、無限に広がる未来に向けての持続的発展をめざします。

調和と共生

地球環境との調和と共生
エネルギーと社会の調和と共生
企業と社会の調和と共生

未来価値の創造

顧客第一の価値創造
個の多様な発想による価値創造
組織知の発揮による価値創造

コスモ石油グループ企業行動指針

- 1章 お客様の信頼と満足に応えます
- 2章 安全で事故のない企業をめざします
- 3章 人を大切にします
- 4章 地球環境を大切にします
- 5章 社会とのコミュニケーションを大切にします
- 6章 誠実な企業であり続けます

P14～25
Chapter
1～6



第5次連結中期経営計画

CSR活動方針

～ココロと安全の「満タン活動」～

- 1 安全管理施策の徹底
- 2 誠実な業務遂行
- 3 人権/人事施策の充実
- 4 環境対応策の推進
- 5 グループ内および社会とのコミュニケーション活動の推進

P26～38
重点項目
1～5

2012年度の
取り組み状況

第5次連結中期経営計画

コスモ石油グループは、2011年3月の東日本大震災および2012年6月の千葉製油所のアルファルト漏洩事故により、財務体質の悪化を余儀なくされています。そこで今年度からスタートした「第5次連結中期経営計画(2013年度～2017年度)」では、石油精製販売事業における収益力の強化を中心として、財務体質の改善を果たし、早期の復配を実現します。さらに長期的には「グローバルな垂直型一貫総合エネルギー企業」として、社会に貢献できる企業をめざしています。

右図中 * IPIC (国際石油投資会社)
HDO (ヒュンダイオイルバンク株式会社)
詳細はP4参照

連結中期経営計画とCSR活動方針

コスモ石油グループでは、これまで「連結中期CSR計画」を基にCSR活動を進めてきました。2013度からはタイトルを『CSR活動方針(2013年度～2017年度)～ココロと安全の「満タン活動」～』に変更し、この活動方針に則って取り組みを進めていきます。

コスモ石油グループは経営計画とCSR活動方針を表裏一体としてCSR経営を進めるとともに、グループ社員一人ひとりが誠実に業務を遂行し、社会からの期待に応えることで経営理念の実現につながると考えています。

基本方針

成長の基礎を固め、コスモ石油グループの盤石な経営基盤を確立していく5年間

2013年度

2014年度

2015年度

2016年度

2017年度

「変革」の継続による持続的成長

成長への基礎を固め 軌道に乗せる

収益力強化による財務体質の改善と早期の復配を追求

石油精製販売事業における
収益力の回復

前中期経営計画で実施した
戦略投資の確実な回収

IPIC・HDO*との
アライアンス強化

CSR経営の推進

長期的にめざすべき姿

グローバルな垂直型一貫総合エネルギー企業

経営理念 「調和と共生」「未来価値の創造」

連結中期経営計画

コスモ石油グループ企業行動指針

CSR活動方針

実務

2章 安全で事故のない企業をめざします

6章 誠実な企業であり続けます

1章 お客様の信頼と満足に応えます

3章 人を大切にします

4章 地球環境を大切にします

5章 社会とのコミュニケーションを
大切にします

最重点項目

1 安全管理施策の徹底

2 誠実な業務遂行

継続項目

3 人権/人事施策の充実

4 環境対応策の推進

5 グループ内および社会との
コミュニケーション活動の推進

各社部門

グループ全社員

「コスモ石油グループ企業行動指針」にもとづき、経営計画とCSR活動方針を表裏一体としてCSR経営を進めるとともに、グループ全社員が一丸となってCSR活動方針に取り組むことで、社会に貢献できるコスモ石油グループをめざします。